

第2次総合計画施策評価シート《令和5年度分》

第2次総合計画実施計画事業評価シート《令和5年度分》

事業No	実施計画に係る事業名	課	グループ	作成日
(2)	スポーツ施設・設備整備事業	生涯学習課	スポーツ振興グループ	令和6年5月14日

■総合計画の位置づけ

基本計画	基本目標	3	【教育・文化・スポーツ】心豊かで文化を育む人づくりのまち	重点施策	
	施策目標	3	スポーツの振興		
	主要施策	2	スポーツ施設の整備・充実		
	主要事業		スポーツ施設・設備整備事業		
SDGs 連携分野	目標3. あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確保し、福祉を促進する				
	目標4. すべての人々への包摂的かつ公正な質の高い教育を提供し、生涯学習の機会を促進する				
	目標5. ジェンダー平等を達成し、すべての女性及び女児の能力強化を行う				
	目標11. 包摂的で安全かつ強靭（レジリエント）で持続可能な都市及び人間居住を実現する				
	目標13. 気候変動及びその影響を軽減するための緊急対策を講じる				
	目標17. 持続可能な開発のための実施手段を強化し、グローバル・パートナーシップを活性化する				
	     				

■事業内容【PLAN】

事業目的	安心して安全に多くの市民が施設を利用してもらうため、スポーツ施設の環境を整備します。	主な協働・関連団体等	スポーツ推進委員会	
			スポーツ協会、スポーツ少年団	
			総合型地域スポーツクラブ	
事業概要	既存施設の利用実態や老朽化の状況等を勘査しながら、安心して利用できるよう施設環境を整備充実します。	関連する個別計画・根拠法令等		
事業の開始・終了	開始年度 令和元	年度	終了年度 令和10	年度

■事業費(単位:千円)【DO】

事業内訳	令和5年度(実績)		令和5年度(計画)		令和6年度(計画)		令和7年度(計画)	
	内訳 (具体的な内容)	事業費 (直接経費)	内訳 (具体的な内容)	事業費 (直接経費)	内訳 (具体的な内容)	事業費 (直接経費)	内訳 (具体的な内容)	事業費 (直接経費)
修繕料	5,379	修繕料	6,100	修繕料	6,100	修繕料	6,100	修繕料
(補助額)		(補助額)		(補助額)		(補助額)		(補助額)
委託料	25,587	委託料	33,000	委託料	33,000	委託料	33,000	委託料
(補助額)		(補助額)		(補助額)		(補助額)		(補助額)
工事請負費	150,301	工事請負費	25,000	工事請負費	25,000	工事請負費	25,000	工事請負費
(補助額)		(補助額)		(補助額)		(補助額)		(補助額)
(補助額)		(補助額)		(補助額)		(補助額)		(補助額)
(補助額)		(補助額)		(補助額)		(補助額)		(補助額)
合計	181,267	合計	64,100	合計	64,100	合計	64,100	合計
(補助額)	0	(補助額)	0	(補助額)	0	(補助額)	0	(補助額)

成果指標	単位	現状値 (平成29年度)	各年度の実績値					目標値(目指す方向性)	
			令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和3年度	令和5年度	令和5年度	令和10年度
(2) 屋内運動施設年間利用者数	人	251,001	210,781	38,919	77,484	170,394	171,210	270,000	300,000
(2) 屋外運動施設年間利用者数	人	169,531	98,991	62,741	95,463	133,518	108,949	180,000	200,000
指標の分析	令和5年5月8日に新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行し、制限なしでのスポーツ活動が再開したことによる利用者数の増加がみられました。								

■事業の評価【CHECK】

項目	評価視点	評価の結果
必要性	・住民のために効果的なものであり、求められているか ・市民ニーズ、社会需要 ・市民生活上必要であるか	スポーツは、心身の健全な発育・発達に必要不可欠なものであり、市民が生涯にわたってスポーツに親しむことは健康寿命の延伸にもつながり、極めて大きな意義を持つため、スポーツ施設の環境を整える必要があります。
効率性	・前年に比べてどのように工夫したのか ・コストの削減、費用対効果 ・執行体制の効率性 ・手段の最適性	総合体育館の特定天井撤去改修工事を行い、令和5年8月末に完了しました。市民が施設を安心して利用できるよう整備を行い、屋内運動施設の利用者数が増加しました。
妥当性	・市・住民・団体で誰が実施するのが良いか	スポーツ活動の場として市民に提供する教育施設の為、公平・公正の観点から市が実施する必要があります。
施策への貢献度	・施策への貢献度 ・目標達成度 ・市民サービスへの効果	総合計画の主要施策である「スポーツ施設の整備・充実」を実現するために必要な事業であり、安全・安心して利用できる環境を整備し、多くの市民の利用を促します。

■今後の進め方【ACTION】

課長意見	方向性
施設の老朽化が著しく進んでいるため、これまで通り予算措置を講じ、適宜修繕を行う必要があると考えます。また、スポーツ施設の整備や修繕はスポーツ環境の改善に繋がるため、適宜行う必要があると考えます。	改善

第2次総合計画実施計画事業評価シート《令和5年度分》

事業No	実施計画に係る事業名	課	グループ	作成日
(3)	スポーツ活動補助事業	生涯学習課	スポーツ振興グループ	令和6年5月14日

■総合計画の位置づけ

基本計画	基本目標	3	【教育・文化・スポーツ】心豊かで文化を育む人づくりのまち	重点施策	
	施策目標	3	スポーツの振興		
	主要施策	3	スポーツ団体の育成		
	主要事業		スポーツ活動補助事業		
SDGs 連携分野	目標3. あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確保し、福祉を促進する				
	目標4. すべての人々への包摂的かつ公正な質の高い教育を提供し、生涯学習の機会を促進する				
	目標5. ジェンダー平等を達成し、すべての女性及び女児の能力強化を行う				
	目標11. 包摂的で安全かつ強靭（レジリエント）で持続可能な都市及び人間居住を実現する				
	目標16. 持続可能な開発のための平和で包摂的な社会を促進し、すべての人々に司法へのアクセスを提供し、あらゆるレベルにおいて効果的で説明責任のある包摂的な制度を構築する				
	目標17. 持続可能な開発のための実施手段を強化し、グローバル・パートナーシップを活性化する				
	     				

■事業内容【PLAN】

事業目的	各種スポーツ団体の更なるスポーツ活動の推進を目的とします。	主な協働・関連団体等	スポーツ推進委員会
			スポーツ協会、スポーツ少年団
			総合型地域スポーツクラブ
事業概要	各スポーツ団体（スポーツ推進委員、スポーツ協会、総合型地域スポーツクラブ、スポーツ少年団等）の活動に対し支援として補助金の交付を行います。	関連する個別計画・根拠法令等	
事業の開始・終了	開始年度 令和元	年度 令和10	終了年度 年度

■事業費(単位:千円)【DO】

	令和5年度(実績)		令和5年度(計画)		令和6年度(計画)		令和7年度(計画)	
	内訳 (具体的な内容)	事業費 (直接経費)	内訳 (具体的な内容)	事業費 (直接経費)	内訳 (具体的な内容)	事業費 (直接経費)	内訳 (具体的な内容)	事業費 (直接経費)
事業内訳	研修会参加負担金	133	研修会参加負担金	350	研修会参加負担金	350	研修会参加負担金	350
	(補助額)		(補助額)		(補助額)		(補助額)	
	補助金	2,600	補助金	2,900	補助金	2,900	補助金	2,900
	(補助額)		(補助額)		(補助額)		(補助額)	
	(補助額)		(補助額)		(補助額)		(補助額)	
	(補助額)		(補助額)		(補助額)		(補助額)	
	(補助額)		(補助額)		(補助額)		(補助額)	
合計		2,733	合計	3,250	合計	3,250	合計	3,250
(補助額)		0	(補助額)	0	(補助額)	0	(補助額)	0
成果指標			単位	現状値	各年度の実績値			目標値(目指す方向性)
				(平成29年度)	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
								令和5年度
								令和10年度
(3) 市スポーツ協会加入者数			人	2,339	2,169	2,158	2,073	1,850
								1,742
								2,700
								3,000
指標の分析		市スポーツ協会の加入者数の減少については、バレー、ボーリング、ビーチボール、テニスなどは増加したが、その他の競技団体については減少しています。特に、ゴルフは86人の減少となりました。						

■事業の評価【CHECK】

項目	評価視点	評価の結果
必要性	・住民のために効果的なものであり、求められているか ・市民ニーズ、社会需要 ・市民生活上必要であるか	令和5年5月8日に新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行し、制限なしでのスポーツ活動が再開したことにより、スポーツ団体の活動支援をより一層実施する必要があります。
効率性	・前年に比べてどのように工夫したのか ・コストの削減、費用対効果 ・執行体制の効率性 ・手段の最適性	各種補助団体の活動内容の確認を行い、補助額が適正であるか精査を行いました。
妥当性	・市・住民・団体で誰が実施するのが良いか	スポーツ団体の活動支援を行うのは、市民の健康の保持増進に大きく貢献するため、スポーツ振興の発展に繋がることから市が実施する必要があります。
施策への貢献度	・施策への貢献度 ・目標達成度 ・市民サービスへの効果	総合計画の主要施策である「スポーツ団体の育成・支援」を実現するために必要な事業であり、スポーツ活動を支援します。

■今後の進め方【ACTION】

課長意見	方向性
地域スポーツの推進役として、専門知識やスキルの向上が必要と考えます。また、スポーツ活動等の普及・振興を図るため、これら事業を実施する団体を奨励するため、補助金を交付する必要があると考えます。	改善

第2次総合計画実施計画事業評価シート《令和5年度分》

事業No	実施計画に係る事業名	課	グループ	作成日
(4)	スポーツ大会・教室開催事業	生涯学習課	スポーツ振興グループ	令和6年5月14日

■総合計画の位置づけ

基本計画	基本目標	3	【教育・文化・スポーツ】心豊かで文化を育む人づくりのまち	重点施策	
	施策目標	3	スポーツの振興		
	主要施策	4	スポーツ活動の機会の充実		
	主要事業		スポーツ大会・教室開催事業		
SDGs 連携分野	目標3. あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確保し、福祉を促進する				
	目標4. すべての人々への包摂的かつ公正な質の高い教育を提供し、生涯学習の機会を促進する				
	目標5. ジェンダー平等を達成し、すべての女性及び女児の能力強化を行う				
	目標11. 包摂的で安全かつ強靭（レジリエント）で持続可能な都市及び人間居住を実現する				
	目標16. 持続可能な開発のための平和で包摂的な社会を促進し、すべての人々に司法へのアクセスを提供し、あらゆるレベルにおいて効果的で説明責任のある包摂的な制度を構築する				
	目標17. 持続可能な開発のための実施手段を強化し、グローバル・パートナーシップを活性化する				
	     				

■事業内容【PLAN】

事業目的	スポーツを通して、競い合うことの喜びや参加者相互の交流の場を提供することを目的とします。	主な協働・関連団体等	スポーツ推進委員会	
			スポーツ協会	
事業概要	誰でも目的や体力に応じて気軽にスポーツ活動へ参加できるよう、各種スポーツ団体と連携し、スポーツ活動の機会を提供します。	関連する個別計画・根拠法令等	総合型地域スポーツクラブ	
事業の開始・終了	開始年度 令和元	年度	終了年度 令和10	年度

■事業費(単位:千円)【DO】

	令和5年度(実績)		令和5年度(計画)		令和6年度(計画)		令和7年度(計画)	
	内訳 (具体的な内容)	事業費 (直接経費)	内訳 (具体的な内容)	事業費 (直接経費)	内訳 (具体的な内容)	事業費 (直接経費)	内訳 (具体的な内容)	事業費 (直接経費)
事業内訳	各種スポーツ大会委託料	3,710	各種スポーツ大会委託料	3,000	各種スポーツ大会委託料	3,000	各種スポーツ大会委託料	3,000
	(補助額)		(補助額)		(補助額)		(補助額)	
	(補助額)		(補助額)		(補助額)		(補助額)	
	(補助額)		(補助額)		(補助額)		(補助額)	
	(補助額)		(補助額)		(補助額)		(補助額)	
	(補助額)		(補助額)		(補助額)		(補助額)	
合計		3,710	合計	3,000	合計	3,000	合計	3,000
(補助額)		0	(補助額)	0	(補助額)	0	(補助額)	0
成果指標			単位	現状値	各年度の実績値			目標値(目指す方向性)
				(平成29年度)	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
								令和5年度
								令和10年度
(4) 市スポーツ協会等主催スポーツ大会年間参加者数			人	2,892	2,161	485	988	1,941
(4) 市スポーツ協会等主催スポーツ教室年間参加者数			人	4,237	153	0	90	141
								1,817
								3,200
								3,500
								212
								5,000
								5,700
指標の分析	令和5年5月8日に新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行し、制限なしでのスポーツ活動が再開したことによりスポーツ教室の参加者が増加しました。スポーツ大会については参加者が若干減少しました。							

■事業の評価【CHECK】

項目	評価視点	評価の結果
必要性	・住民のために効果的なものであり、求められているか ・市民ニーズ、社会需要 ・市民生活上必要であるか	スポーツ大会・教室の開催は、誰もが気軽にスポーツや運動に楽しく接することができる環境づくりを進めていく上で必要があります。
効率性	・前年に比べてどのように工夫したのか ・コストの削減、費用対効果 ・執行体制の効率性 ・手段の最適性	館内にスポーツ大会・教室開催のお知らせ掲示板を設置し、参加を促しました。
妥当性	・市・住民・団体で誰が実施するのが良いか	各種団体との連携によりスポーツに親しむ機会を提供していくことは、市民の健康の保持増進に大きく貢献するため、スポーツ振興の発展に繋がることから市が実施する必要があります。
施策への貢献度	・施策への貢献度 ・目標達成度 ・市民サービスへの効果	総合計画の主要事業である「スポーツ大会・教室」を実現するために必要な事業であり、多様なスポーツ活動の機会を提供します。

■今後の進め方【ACTION】

課長意見	方向性
スポーツ振興の活性化や競技人口の増加につながるため、継続してスポーツ大会・教室の開催が必要と考えます。	現状維持